学校番号	３００１

令和５年度　美術科

教科	芸 術	科目	美 術Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術２　（日本文教出版）						
副教材等	な　し						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業で学んでほしいことは、
・ものをよく見る観察力を養う。
・型に捉われず、自由に柔軟に発想する。
　　…大きくまとめると、この２点です。
高校卒業後も美術（ものづくり）が好きでいられるような授業にしたいと思っています。

２　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：美術への関心・意欲・態度	b：発想や構想の能力	c：創造的な技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 鑑賞活動の様子 ワークシート	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	人物クロッキー	【絵画・彫刻】 ・1分間人物クロッキー 毎回の授業開始時に行う。 サインペンを使用。	○	○	○		a: 友だちのクロッキーをすることに関心を持ち、すばやく形をとらえ、描写しようとしている。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、表現している。 c:クロッキーの目的を理解し、サインペンの特性を生かして表現している。	制作の様子 作品
	色を学ぶ	【デザイン】 ・色彩構成 アクリルガッシュを使用。 三原色を混色して色を作りそれらをまとめて新たな画面を作りだす。	○	○	○		a:選んだ色の混色で、たくさんの色を創っている。 b:作った色の明暗を考え、それらを交互に配置し、新たな画面を作る。 c:色の3属性を理解して、表現された画面を構成している。	制作の様子 製作途中の作品 作品
	静物画	【絵画・彫刻】 ・絵を描こう F8号の大きさ。 アクリルガッシュを使用。 ペインティングナイフを使って描く。 モチーフは観葉植物、ビン、レンガ、球など基本形態に近いものを準備。	○	○	○		a: 与えられたモチーフを表現することに関心を持ち、形や色の働きを考え、制作に取り組もうとしている。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c: アクリル絵の具や、ペインティングナイフという道具の特性を生かし、表現方法を工夫し表現している。	制作の様子 製作途中の作品 作品
	商店街の紙袋デザイン	【デザイン】【鑑賞】 ・画面構成 単純な2つの抽象形態の組み合わせから新しい形態を創造する。 ・25個の形態をバランス等を考えながら配置し、画面を構成する。 ・相互鑑賞 推奨作品をみんなで選ぶ。	○ ○ ○	○	○ ○	○	a:2版の重ね合わせから新しい形を創り出すことに関心を持ち、表現活動に主体的に取り組もうとしている。 b:偶然できあがった形や色彩の組み合わせを考えて表現の構想を練っている。 c:２５個の形態を１つのデザインとして表現している。 d:技法によるおもしろさ、表現の工夫などを感じとり、作品についての理解を深めている。	学習活動の様子 制作の様子 作品 発言内容

2学期	公募に応募	【デザイン】 ・公募ポスターへの応募 アイデアスケッチ 選んだ公募内容や、テーマに合ったデザインを各自で考える。 制作 アクリル絵の具やクレヨン、その他必要な素材等を用いて、制作を行う。	 ○ ○ ○	 ○	 ○		a:ポスターデザインの目的や条件などを考えて表現することに関心を持ち、テーマの表現に主体的に取り組もうとしている。 b:選んだテーマの目的から主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じた表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。	学習活動の様子 制作の様子 製作途中の作品 制作の様子 作品
	針金で生き物を作ろう	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・スケッチ 動物を様々な角度から観察する。 ・ラジオペンチの使い方を学ぶ。 ・針金の特性を生かし、生き物の特徴的な形を表現する。 ・相互鑑賞し、全作品をモビールとして鑑賞する。	 ○ ○ ○ ○	 ○	 ○ ○ ○	 ○	a:生き物の特徴的な形を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 制作の様子 作品 発言内容
	ボックスアート	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・物語からシーンを選ぶ。 200×200×20mm の大きさのボックスを使用。 アクリルガッシュ、紙粘土、包装紙、色紙等素材は問わない。	 ○ ○	 ○	 ○ ○		a:物語の表現に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:物語の内容を表すシーンの表現の構想を練っている。 c:用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫している。	学習活動の様子 制作途中の作品 作品
3学期	造形三科展にむけて	【鑑賞】 ・出展作品の選択(複数可) ・出展作品の点検、補完。 ・ミニ展覧会の開催。 芸術選択の内、書道・美術・工芸の造形部門選択生徒の作品展。	 ○ ○ ○			 ○ ○ ○	a: 美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している。	 ワークシート 活動の様子

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。